

**平成 27 年度 公益財団法人みんなの夢をかなえる会
事業報告書**

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

当法人は、平成 26 年 3 月 14 日から公益財団法人として活動をしており、当期は 3 期目にあたり、下記のとおり公益事業活動を実行した。

I. 普及啓発事業（公益事業 1）

（1） みんなの夢 AWARD6 の開催

「みんなの夢 AWARD」は、社会の課題を解決し、みんなをワクワクさせ、みんなが夢をもちたくなるすてきな夢に贈られるアワードであり、みんなの夢 AWARD のプレゼンターは協賛企業からのサポートを得ることができる仕組みとなっている。このような仕組みで、「あなたの夢がみんなの夢になる、みんなの夢とは、社会の夢」であり、その社会の課題を解決する事業に挑戦する社会起業家等を応援することを目的としている。

・「みんなの夢アワード」の選考基準

共 感 ： みんなをワクワクさせるものか

社会性 ： 世の中をよくする内容か

具体性・計画性 ： 夢を具体的に描き、計画的に前進しているか

【概要】

開催日 ： 平成 28 年 2 月 22 日（月）

開催場所 ： 舞浜アインフイーシアター

エントリー者 ： 583 名

協賛企業 ： 42 社

集客 ： 延べ 2000 名（内学生 1,200 名）

■ 選考スケジュール

1. エントリー 平成 27 年 9 月 1 日～9 月 30 日

専用フォームからエントリーを受け付けました。【<http://www.yumeaward.org/>】

2. 一次選考（書類審査）平成 27 年 10 月 6 日（結果発表:10 月 13 日）

選考人数:50 名

投稿された内容を元に、事務局により一次選考通過者を決定、サイトにて発表しました。

【<http://www.yumeaward.org/376>】

3. 二次選考（面接審査）平成 27 年 10 月 24 日、25 日（結果発表 10 月 30 日）

選考人数:24名

一次選考通過者による面談を実施、二次選考委員により二次選考通過者が決定、サイトにて発表しました。【<http://www.yumeaward.org/379>】

4. 三次選考（プレゼンテーション） 平成27年11月21日（結果発表11月27日）

選考人数:7名

三次選考では、二次選考通過者による10分間のプレゼンを実施、三次選考委員によりファイナリストを決定し、サイトにて発表しました。【<http://www.yumeaward.org/383>】

5. 12月5日、6日 ファイナリストへの合宿

場所 セミナーハウス「クロスウエーブ府中」

講師 長倉理事、中川業務執行理事

6. 平成28年1月9日 ファイナリストリハーサル

場所 国立青少年オリンピックセンター

講師 長倉理事

7. 平成28年2月20日 リハーサル

協賛企業会議室

講師 長倉理事、中川業務執行理事

8. 最終選考@舞浜アンフィシアター 平成28年2月22日(月)

最終選考では、3次選考を通過したファイナリストによるプレゼンを実施、最終審査委員と来場者の投票により受賞者を決定しました。

■ 賞について

みんなの夢となる『みんなの夢AWARDグランプリ』

舞浜アンフィシアターで開催されました2月22日の最終選考会においては、全ファイナリストの発表後にオーディエンスと審査員の投票により、「みんなの夢AWARD6」グランプリを決定した。

みんなの夢AWARD6には、「シングルマザーハウスの応援団長」の夢を語った大津たまみさんが輝きました。

■ みんなの夢AWARD6ファイナリスト

① 染谷ゆみ (TOKYO 油田王)

使用済み食用油を再生させ、TOKYOを油田に変える！エネルギーには思想があります。何を選ぶかで社会は大きく変わります！

支援表明企業：10 社 (株)ピーアーク、ワタミ(株)、アサヒビール(株)、石坂産業(株)、(株)エイチ・アイ・エス、(株)エイト、サントリー(株)、三陽物産(株)、福島工業(株)、(株)レイメイ藤井

② 葦苳 晟矢 (昆虫飼料のパイオニア)

食糧不足という社会問題に対して、昆虫を活用したエコな養殖飼料で新しい循環型システムを実現する！

支援表明企業：0 社

③ 出合 祐太 (アフリカンドリーム請負人)

最貧国といわれる西アフリカ・ブルキナファソにおいて、野球を通じて人間力のある人材を育み、国の成長に繋げていく！

支援表明企業：0 社

④ 島田 舜介 (株式会社 EVERY DENIM 代表取締役社長)

ジーンズ業界の構造を改革し、国内外の有名ブランドから依頼を受けている瀬戸内から世界を代表するジーンズブランドをつくる！

支援表明企業：1 社 サントリー(株)

⑤ 小幡 和輝 (人を変えられる人)

和歌山を輝かせる！自分の活動をキッカケにして、和歌山から日本全体を元気にします。

支援表明企業：3 社 サントリー(株)、(株)インテリジェンス、(株)エイチ・アイ・エス

⑥ 千葉 龍一 (再チャレンジ支援機構の出所者コーディネーター)

出所者に特化した人材派遣業を行い、再犯を防止し、新たな犯罪被害者を生まない社会を作ります！

支援表明企業：1 社：(株)インテリジェンス

⑦ 大津 たまみ さん (シングルマザーの応援団長)

シングルマザーハウスを建設して、ひとり親の小さな子どもたちがひとりで過ごす時間を少なくし、安心して幸せに暮らせる日本を作ります！

支援表明企業：6 社：(株)ピーアーク、ワタミ(株)、石坂産業(株)、サントリー(株)、(株)スマートライフ、ヤマサ醤油(株)

(2) みんなの夢コーディネーター制度 (夢の実現のための支援事業)

協賛企業とファイナリストとの支援を円滑に進める為、当団体が仲介し、コーディネートをしている。支援を申し出た企業はそれぞれ下記の通り。

■ みんなの夢 AWARD 5 のファイナリストのマッチング実績

生澤 愛子 (世界一の四葉ハンター)

・(株)レイメイ藤井 (5月22日)

栞など四葉がメインとなる文房具や、手帳など四葉をワンポイントとして使用する物など、四葉をどのように取り入れていか話し合われました。そして、四葉そのものに付加価値(ご当地など)を付ける、または四葉少女をもっと社会的にPRして、四葉少女の四葉という価値を高めていきたいという話が上がりました。

・(株)ビジネスバンクグループ (5月22日)

生澤様のビジネス展開に対する経営的、事務的ノウハウの提供をご快諾いただきました。まずは四葉少女を広く知っていただくために、Re Life で取り上げていくことが決まりました。

・ピーアークホールディングス(株) (5月27日) : まずはピーアーク様が社内で利用している「サンクスカード」に生澤様の四つ葉を盛り込み、さらに思いを乗せたものを作っていただくことになりました。またピーアーク様が持っている地域の方とのコミュニティを活用させていただき、生澤様の活動を広げていきたいなどの話し合いがなされました。

如月 音流 (100万人が楽しんで寄付する OLIVE の運営者)

・公益財団法人日本財団 (5月20日)

日本財団様が設立した特定非営利活動法人 CANPAN センターとの提携や、共同でのイベント開催を視野に入れ、OLIVE をどのように日本財団の活動に役立てていくか、今後調整していく。

・さわかみ一般財団法人 (5月20日)

社会問題や社会貢献活動について考えるきっかけを提供し、そこで得た情報を社会に拡散していくシステムを提供する OLIVE の強みを生かし、さわかみ財団様が今後展開予定の情報発信のサポートをしていく。

・ネクストワンインターナショナル(株) (5月26日)

まずは如月様がどのような思いでこれまで活動されてきて、今後どのように展開していこうと考えているのかをご説明いただきました。その上で今後どのような協力をしていけるかを今後具体的に考えていくことになりました。

・(株)エイト (5月27日)

具体的な内容にはならず、社会貢献活動の視点で再度提案をいただきたいとご意見をいただく。

阿部 勝太（地元漁業の若手リーダー）

・(株)エイチ・アイ・エス（5月22日）

漁船のツアーを企画を提案。HIS社は前向きに進めるとの事

・大和ハウス工業(株)（5月22日）

漁業就業者向け住宅を提案する。大和ハウスは、大家さんを紹介頂くなどの話になった。

・アサヒビール(株)（6月11日）

阿部さんは今後日本全国の漁業関係者とのコミュニティーを築き、それぞれ支部を立ち上げるなどして、産業を大きくしていく構想を持っています。その中で広く長くつながりを持ち、イベントなどでいろいろなことをコラボしていきたいとの提案がなされました。

・富士ゼロックス東京(株)（6月11日）

福利厚生の一環として、Fisherman Japan の商品の購入時の特典(送料無料など)や、漁業体験ツアーの実施、Fisherman Japan の関わるイベントを社内ネットワークの掲示板に掲載し告知するなど、長期的に Fisherman Japan の活動に関わっていく体制を構築する事になりました。

・(株)USEN（6月12日）

USEN 様が運営している「ヒトサラ」に掲載されている料理人の方と編集部を通してつないでいただき、販売網の拡大をしていく体制を整えることになりました。また「スマホで USEN」の優待や、加工場での USEN の導入に向け、現地営業担当の方とつないでいただくことになりました。

・公益財団日本財団(6月12日)

10月の助成金申請に向け、トリトンプロジェクトの申請のサポートをしていただくことになりました。また今後の日本の漁業を人材面・資源面から支えていくためにどうすべきか討論されました。

・日本食研(株)（6月19日）

日本食研様と提携している加工場を、Fisherman Japan が新しく作りたいと考えている商品に合わせて紹介していただいたり、日本食研様の調味料とのコラボを行っていく可能性が検討されました。

・ヤマサ醤油(株)（5月28日）

フィッシャーマンジャパン様から水産物を提供し、間に水産加工のできる業者に入っていて、ヤマサ醤油様とのコラボ商品を作りたい。また新しい種類のタレの開発も検討されました。年内をめどに 1

つの成果物を完成させる予定です。

・サントリー酒類(株) (5月29日)

1. 水産高校とのセッティング。御社の支援でつながりのある水産高校をつなげていただき「就職先としての漁師への興味喚起」が出来るような仕組みを構築していく。

2. 飲食店向けのポスターモデルにフィッシャーマンジャパンの起用：飲食店向けのポスターにフィッシャーマンジャパンの漁師の方を起用して名物とビールやハイボールと一緒に写っている宣伝素材として取組みを広報を検討する。

3. 店舗出店（特に関東地方）へのご協力をお願い。今後、仙台や関東圏に魚屋を出店したいと考えておりその際に助言の仕組みを構築していく。

4. 浜で料理教室、漁船スタディツアーでのドリンク提供をお願い。現在開催（予定）している浜での料理教室や漁船ツアーの際にドリンクの提供を実施。

・(株)M i z k a n (5月29日)

阿部さんからは OEM 生産が可能かの打診をしましたが、数量の谷が 8000P からとなるということで、難しいという結論。M i z k a n 様から素材とドレッシング（たれ）などの売り場でのコラボレーションをやっという提案があり、双方懇意にしているヤオコー様に共同で売り場作りの提案をしようということになりました。また、漁船ツアー、浜での料理教室用に、M i z k a n 様がもっている素材レシピをデータベースからご提供いただけるということになりました。

・三陽物産(株) (5月29日)

東京に出展する際に飲食店への営業網を紹介頂くこと、飲食店へお酒の提案をする際にフィッシャーマンジャパンの魚介類と一緒に提案いただくことになりました。

④**教来石 小織（映画配達人のプロデューサー）**

・(株)エイチ・アイ・エス (5月13日)

エイチ・アイ・エス様がやっているスタディーツアーの一つとして提携。

来年の春休みに本格的なスタディーツアーを行うことを目標に、今年9月、12月にテストツアーを行い課題の発見、解決を図っていく。

・サントリー酒類(株) (6月4日)

ミーティングやイベントで使用するドリンクの提供

・(株)アサツーディ・ケイ (6月4日)

教来石様からコンテンツのご提供のお願い、現地での展開の際の広報活動の支援等

・(株)USEN (6月4日)

グループ会社のUネクスト様も同席し、動画を見たらカンボジアに映画を寄付できる「テーブルフォートゥ」のような仕組みを作っていないか提案し、前向きに検討していく事になりました。

・ピーアークホールディングス(株)様(6月4日)

7月13日に銀座オフィスを会議の会場として開放、活動拠点の提供などからスタートを始める。社内広報紙へのインタビュー記事の掲載予定。落ちている出玉を社会貢献に使う仕組みで Catic を支援出来ないか検討。

・一般財団さわかみ財団 (6月4日)

さわかみ財団様の開始する基金を利用する可能性について話が挙がりました。

・ワタミ(株) (6月18日)

HIS 様と進めているスタディツアーの訪問先の学校にワタミが支援する公益財団法人スクールエイドジャパンの関わった学校を紹介する

⑤ 粕谷 昌宏 (サイボーグ研究の第一人者)

・公益財団法人 日本財団 (5月26日)

粕谷様が来年開催のバイアスロンに参加すること、日本財団としてもオリンピック・パラリンピックを支援していくことから、親和性の話題になりました。障がい者支援については日本財団のメインの事業とも重なるので、資金援助という形でも可能ではないかというお話しを頂きました。

・(株)ビジネスバンクグループ (5月26日)

まずは ReLife で粕谷様の活動を取り上げていただくことになりました。また人材の確保として、ビジネスモデルを理解し、宣伝広報やサポートをしてもらえる人材を探していただくこと、今後の活動拠点となるオフィスの確保、資金面でのサポートなどを検討していただくことになりました。

・野村証券(株) (5月27日)

IPO のアナリストから事業展開のステップを提案していただいたり、関心を持ってくださった企業様と Meltin MMI をつないでいただくなど、事業として展開していく際の様々な支援をしていただくことになりました。

・インテリジェンス(株) (5月27日)

障がい者雇用に関わるフロンティアチャレンジの部門との提携に向け具体的な話を進めることになりました。また株式会社インテリジェンス ビジネスソリューションズ様と協力して技術開発、システム開発のためのエン

ジニアの確保にもご協力をお願いしました。

・(株)イト (5月27日)

白柳社長の人脈を使って、提案等を通しやすくするお手伝いをさせていただきたいとご提案をいただきました。

・大和ハウス工業(株) (6月2日)

ロボット技術や福祉機器の市場から来る義手の販売チャネル確保のための協力の要望がありました。また工事現場などで事故に遭われた方への義手の提供などの提携ができないかなどの提案がありました。

⑥ 藤岡 慎二 (教育魅力化プロデューサー)

・インテリジェンス(株) (5月28日)

テンプ HD 様の広い人材のネットワークを活用して、コールセンターを設置したり、地方からの依頼の受諾をテンプ HD 様にしていただき、適した人材を現地に送っていただくことはできるのか、中学生のお子様を持つ都会在住の方々へ案内をしたりすることはできるのかなど話し合いがされました。

・(株)レイメイ藤井 (5月29日)

藤岡様からはレイメイ藤井様の型落ちなどで倉庫に眠っている製品を割安で購入させていただいたり、連携している行政に製品を購入してもらい、その収益の一部を GGC へ寄付していただくなどの要望が上がりました。またレイメイ藤井様からは、現場からの希望を上げてもらい、それを参考に商品開発を進めていきたいという要望が上がりました。

・(株)サイバーエージェント (5月29日) :

サイバーエージェント様として具体的に何が支援できるかについては、今回は明確な回答は出ませんでした。しかしサイバーエージェント様が持つ人脈から力添えできそうな方(新経済連盟の方)を紹介して下さることになりました。

・公益財団法人日本財団 (6月4日) :

日本財団様の組織再編に伴い、直接すぐに出資などを決めることはできない。9月に一般公募があるので、そこで申し込むのが最も支援しやすい内容である。また人をつなぐことはできるため、各地域のニーズに合わせて、出資をしてくれそうな方を紹介していただける。

・さわかみ一般財団法人 (6月11日) :

まずは藤岡さんのビジネスモデルについてご説明し、具体的な話までは至らず、今後も継続して提案をさせていただくことになりました。

・(株)リンクアンドモチベーション (6月12日) :

大学生の授業やインターンシップの一環にGGCの活動を取り入れ、地方創生と若者の人材育成を一緒にやる取り組みや、GGCでの地域おこし後の就労支援などができないかなどが検討されました。

・一般社団法人 ソーシャルビジネス・ドリームパートナーズ(6月)

ソーシャルビジネスとして出資に向け進め折衝、最終合意し、出資決定 (1000万円)

(3) みんなの夢メンター制度 (夢の実現のための支援事業)

当法人は、みんなの夢AWARD終了後、ファイナリストの夢が実現するための支援も行う。定期的にファイナリストと連絡を取り、協賛企業とのコーディネートやファイナリストへのアドバイス等を行い、夢の実現に向けてファイナリストに伴走している。

みんなの夢 AWARD 5ファイナリストとプロデューサーの黒田氏から指導

生澤 愛子 (世界一の四葉ハンター)

課題：生澤さんだからこそ成立するビジネスモデルを早く確立すること。

ビジネスが分かっているパートナーを見つけること。→4月中に商談用のプレゼン資料を作成する

藤岡 慎二 (教育魅力化プロデューサー)

課題：ニーズのある事業であるが今後どのように横展開をするのが課題。

協賛社様向けには細かく提案内容が煮詰まっているのであとは提案の場次第

③粕谷 昌宏 (サイボーグ研究の第一人者)

課題：個社毎のニーズをつかんでいるものの、9万人の市場である義手の話からするのではなく生体認証の仕組みを使うことでもっと大きな市場価値があることから話を進めていくのが良い

④如月 音流 (100万人が楽しんで寄付するOLIVEの運営者)

課題：CSRという視点からOLIVEの仕組み、価値を理解してもらうことは難しいかもしれないのでマーケティング担当を紹介してもらうことが大切

⑤教来石 小織 (映画配達人のプロデューサー)

課題：まずはビジネスにるところから。固まるまでは動かない方が良い。

現状考えているビジネスはスタディツアーやクメール語の吹き替え。

個別相談

・ナカノ・マクレーン（世界一夢を与えるマジシャン～みんなの夢 AWARD 1）

9月25日（金）に、ワタミ(株)と面談

外食店舗で、テーブルマジックの実施の相談⇒ワタミグループ店舗で実施、継続、事業として展開

現在、協賛企業のワタミ社が運営する T G I フライデーズで、テーブルマジックをしてきたが、本部から中止指示があった。ゴハン業態を紹介、六本木の店舗でインバウンド向けにできないか相談。

⇒ゴハン店舗にて、テーブルサービス実行

・佐藤 祐（学生が夢を描く機会を創る～みんなの夢 AWARD 3 ファイナリスト）

9月25日（金）に松井事務職員と面談

みんなの夢 AWARD 6 学生事務局がボランティア参加

みんなの夢 AWARD 6 のフードコート素材として、しいたけを購入する。

被災地支援×ピーアーク 商品購入

・阿部 勝太（地元漁業の若手リーダー～みんなの夢 AWARD 5 ファイナリスト）

4月20日

渡邊代表主宰のイベントに参加 若者が夢を持つ社会にするためには

※みんなの夢 AWARD 審査員の澤上氏も参加

阿部氏と中川理事、近況報告とアドバイス（今後の協賛企業へのアプローチについて）

サントリーグループは、東日本大震災復興支援「サントリー東北サンさんプロジェクト」の一環として、未来の漁業の担い手育成のため、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとともに 2012 年に「サントリー・SCJ 水産業復興奨学金」プログラムを立ち上げています。

12月8日、その対象校のひとつである宮城県立気仙沼向洋高校で、一般社団法人フィッシャーマンジャパンに所属する南三陸町の漁師・高橋直哉さんによる講演会を実施しました。

フィッシャーマンジャパンは、三陸の若きフィッシャーマンたちが地域や業種の枠を超えて、東北から日本、世界へ向けて、次世代へと続く未来の水産業の形を提案していく活動を行う団体です。高橋さんは、ホタテや牡蠣などの養殖業に取り組む一方で、一般の方に漁業体験を提供する「ブルーツーリズム」などの活動について紹介がされました。

終了後は、「水産業について深く学ぶことが出来た」「将来気仙沼の水産業を担っていけるようになりたいと強く感じた」といった感想がありました。

藤岡 慎二（教育魅力化プロデューサー～みんなの夢 AWARD 5 ファイナリスト）

5月21日

藤岡氏の事業について、渡邊代表理事に説明。アドバイスを受ける。

全国に広がる魅力化プロジェクトのスタッフの育成・指導が重要

魅力化プロジェクトの高校生に、みんなの夢 AWARD 6 エントリー、ツアーを検討する。（協賛企業への支援）

・8月27日（木）

① 高校生募集の提案

⇒マザープラスを紹介 能勢高校への案内 12月10日のシンポジウムにゲスト出演として、説明

※マザープラス×魅力化プロジェクト

② 物品支援について

⇒パナソニックは検討する。また富士通を紹介・藤岡さん（みんなの夢 AWARD 5） 一般社団法人ソーシャルビジネス・ドリームパートナーズの出資に向けセミナー

12月10日（木）

みんなの夢シンポジウム（ママの夢サミット）にて、

藤岡氏をゲストに迎え、大阪の主婦に、能勢高校を PR する場を提供

渡邊代表理事、中川理事 能勢地区 視察

・高校魅力化プロジェクトを推進する、能勢高校、能勢の民宿、能勢役場へ訪問

能勢高校では、校長先生、教頭先生他から内容を聞く

能勢役場では、町長、教育委員会職員から事情を聞く

能勢高校は、統廃合が検討されており、視察。

町から高校がなくなることは、子育て世代の人口もさらに減少し、地方創生と逆行する。特色ある教育で、町の外からも生徒を呼び込もうと様々な努力をしている実情を伺う。定員割れイコール統廃合と言う、ひとつの視点ですべての物事を判断することには、弊害も感じました。

教来石 小織（映画配達人のプロデューサー～みんなの夢 AWARD 5 ファイナリスト）

4月24日

協賛企業の石坂産業の会社訪問、里山を視察

メンター：中川理事から、近況について報告とアドバイス

（今後協賛企業へのアプローチについて）

8月21日

CATiC の中塚様、山下様、一般社団法人オープンイノベーション促進協議会の渡邊様がご来社され、今後の計画を伺い、アドバイスをいたしました。

【現状の収入源について】

- ・国内イベント（映画館の上映金額の割引のある日にイベントを行い、差額を寄付としていただく。
映画に関わる仕事をしている方を招いてトークショーを開催し、その収益を事業費とする。
- ・スタディツアー（12月テストツアーの実施、3月本格稼働（HIS社 支援の下実現）
※みんなの夢 AWARD 5 のカタチにしたい。

【今後の課題】

- ・スタディツアーの付加価値づけ・「ソーシャルビジネス」として事業を立ち上げる際のビジネスモデルの確立

8月22日に教来石様が主催して行われた「その道のプロが語る！映画業界で働くということ」において、松井事務職員から東京学生映画祭企画委員会の学生3名を教来石様に紹介しました。

渡邊理事長と個別懇談会

3月 教来石小織（みんなの夢 AWARD 5）

3月 温井和佳奈（みんなの夢 AWARD 3）

9月24（木）勝浦氏と面談

自転車を使用した水事業での販売のお願い

①SAJを通じて、バングラディッシュの学校に「ニュー・シクロクリーン」の導入のお願い（別紙）

現地に機材があるので、30万円程度で設置可能（別紙参照）

②国内企業への販売について

⇒協賛企業として支援を表明した、ピーアーク様（地域震災時の支援の一環として）

三陽物産様（カンボジア支援の一環として）

エイト様（地元八王子での震災時の一環として）

③バングラディッシュの店舗にて、キャンペーンを実施する。サントリーの水プレゼント等検討できないか・・・

現地視察

3月 温井和佳奈【カンボジア店舗視察】

8月 藤岡慎二（みんなの夢 AWARD 5）能勢高校

9月25日 佐藤さん（みんなの夢 AWARD 2）陸前高田現地視察

8月22日 渡邊代表理事視察し、現地の柴田社長の指導、アドバイスを実施

3月13日 勝浦（みんなの夢 AWARD 4）、バングラディッシュ 現地確認

3月 佐藤 陸前高田 渡邊理事長視察

過去のみんなの夢 AWARD ファイナリストとの交流会

日時：9月14日（月）11:30～13:00

場所：WANG'S GARDEN 赤坂見附店

参加：垣内 俊哉（日本をUD先進国へ導く男～みんなの夢 AWARD 4 グランプリ）、吉藤 健太郎（ロボットコミュニケーター～みんなの夢 AWARD 5 グランプリ） 教来石 小織（映画配達人のプロデューサー みんなの夢 AWARD 5 グランプリ）

中川、松井、中島(事務局)

各ファイナリストから活動／近況報告とみんなの夢 AWARD後の動きについてお話し頂きました。

・最近テレビ取材なども増えてきており、対応が大変なくらいになっている。

多くの方に提供できるように需要を増やしていきたい

・みんなの夢 AWARD でプラカードをあげて頂いた協賛企業に対しては、提案などを行ってきたが、形になっていない。多くの協賛企業と接点を持てたのは良かった。

・現在、出資などのニーズはないが、今後ニーズが生まれた場合は、相談したい。

・日本武道館のあれだけのステージ、あれだけの観客の前でスピーチできた点は良かった。

・OriHime を通じて、みんなの夢 AWARD に参加できた障がい者の方がいたのが良かった。

・協賛企業からも融資を受けることが出来た。

渡邊代表理事と過去のファイナリストとの経営指導懇談会

2016年2月22日

・みんなの夢 AWARD 1 ナカノマックレーン、

・みんなの夢 AWARD 3 温井和佳奈、山内一成

・みんなの夢 AWARD 4 吉藤健太郎、佐藤祐

・みんなの夢 AWARD 5 教来石小織、藤岡慎二

みんなの夢 AWARD6 学生事務局活動報告

みんなの夢 AWARD では多くの学生が学生事務局として当団体の活動に関わっている。

■5月 みんなの夢 AWARD6 学生事務局 リクルーティングがスタート

関東・関西・九州支部が立ち上がり、中国・北海道・東北とたくさんの支部を設立。

合同新歓、各支部新歓MTG、説明会を開催

■6月28日、29日 学生事務局正式キックオフMTG

正式キックオフ大阪 みんなの夢 AWARD6 開催に向けて関東・関西・九州・中国から多くの仲間が集まり、引継ぎ合宿を開催。スポンサー企業（エイチ・アイ・エス、パナソニック、サントリー）の訪問や2月の本番に向けてMTGを開催。

■7月5日 みんなの夢シンポジウムを開催

大坂梅田で開催 185名が参加し、自分の夢と向き合って、代表理事の渡邊美樹の講演、各人の夢のワークを実施

■8月9日 みんなの夢セミナーの運営

九州支部初イベントである、みんなの夢セミナー@九州を開催！

未来の名刺やエントリー者を獲得、このころから少しずつ夢 AWARD が全国に広がりはじめました！！

関西ではキャンプが開かれるなどメンバー間の絆も芽生え始めました

■8月～ みんなの夢 AWARD6 学生エントリー受付開始

■9月16日 みんなの夢 college@名古屋

■9月23日 みんなの夢セミナー@札幌

■9月24日 みんなの夢 college@山口

■9月30日 みんなの夢セミナー@東京

■9月25、26日 学生事務局 陸前高田合宿実施

被災地の現場視察、陸前高田市長の講話、地元高校生との交流(未来の名刺会)

夜は、学生チケット営業計画を立て、みんなの夢 AWARD6 成功に向けて走り出しました。

■10月18日 学生版みんなの夢 AWARDを開催

夢にむかって何か努力している学生を対象に、夢プレゼンやお笑い、ダンスパフォーマンスなど夢にあふれたステージを企画！160名が参加。夢プレゼンで勝ち抜いた小幡君・島田君はファイナルまで進出！

お笑い「じゃがいもタルト」ダンス「L O U T S」は夢 AWARD 本番で前座として登場

■ 11 月～ 後援団体、学生向けチケット営業・各学生向けプロジェクトの参加
後援の IT チャリティー 駅伝への参加、運動会やフットサルなど、たくさんの協力学生団体のイベントに参加したり、共催でイベントを開催しました。夢 AWARD では他団体との交流も頻繁に行い、全国規模で、みんなの夢 AWARD の認知を高めていきました。

■ 12 月 6 日 九州版みんなの夢 AWARD for youth を開催
九州の学生の中から選ばれたプレゼンターによる夢プレゼンをメインコンテンツとして全国で活躍している学生のパネルディスカッション、九州で活躍しているアーティストによるダンスや歌など、様々なパフォーマンスを行い観客を魅了しました。

■ 1 月 17 日 みんなの夢 LIVE を開催
関西で夢 AWARD 初となるライブイベントを開催！ゲストスピーカーに旅人ジョーさんを迎え、学生団体によるダンスや、お笑いショー、シークレットコンテンツのフラッシュモブなど全員が一体となったイベントであった。

■ 2 月 16 日 みんなの夢セミナー（みんなの夢ラジオ）
東京ではインターネットラジオ収録が始まるなど本番が近くなり、各支部大盛り上がり！
【出演：学生団体 GEIL、中央大学マスコミ白門会、夢人（ゆめんちゅ）】

■ 2 月 22 日 みんなの夢 AWARD6 の運営 学生事務局は 500 名を集め、スタッフを含めると 700 名が参加した。
学生事務局は 7 時に舞浜アンフィシアターに集合し、キービジュアルの入ったスタッフジャンパーを着て、搬入作業から取りかかりました！午前中は設営やパンフレットの仕分けを行ない、午後の開場に向けての準備を進めました。この日は全国からメンバーが集結し、約 40 名で運営を行ないました。
企業様ブースや学生団体とスポンサー企業様のコラボブース（鍋フェス）、ポップコーンやドリンクを無料で配布するブースなど開演前から大盛り上がり。夢男夢女企画や学生団体ブースも行われました。

■ 2 月 23 日 みんなの夢サミットを開催 オリンピックセンター
夢 AWARD 終了後参加者はオリンピックセンターに宿泊し、翌日はみんなの夢サミットに参加しました！トークやカフェなどコンテンツを展開。参加者が思いっきり夢を叫ぶ～みんなの夢 L I V E でみんなの夢 AWARD6 は幕を閉じました。250 名が参加しました。

(2) みんなの夢シンポジウムの開催 合計5開催 470名参加

「みんなの夢」と「社会の課題解決・社会貢献」を考える「みんなの夢シンポジウム」を、全国で開催する。会場では、参加者と夢の大切さと、夢を実現していくための方法を共有し、社会の課題への気づきと新たな夢への挑戦者の発掘を行っていく。

【実施スケジュール】

■第1回 みんなの夢シンポジウム in みんなの夢 AWARD6 学生事務局

西日本学生団体 7月5日(日) 参加者：大学生向け 場所 大阪スカイビル 200名

■第2回 みんなの夢シンポジウム in 東京 70名

12月7日 みんなの夢法人サポーター向け(中小企業向け)に開催

■第3回 みんなの夢シンポジウム in マザープラス 200名

【ママの夢サミット vol.1～ ～ママたちの力で産み出す社会～】主催：夢サミット実行委員会

(3) Web (3000名登録)

Web 未来の名刺プロジェクト

「5年先の夢を名乗って、未来の名刺を作ろう」というコンセプトのもと、すてきな夢を持つ方々にその夢を投稿してもらい、投稿された未来の名刺の中からも、夢 AWARD でのプレゼンターを選考し、多くの社会の課題を解決することができる夢や挑戦を応援する活動を行う。

当期間末の平成28年3月31日現在で3000名の登録となりました。

II. 支援・能力開発事業（公益事業 2）

（1） セミナー事業

みんなの夢セミナー（572名参加）

未来の名刺登録者、みんなの夢 AWARD エントリー者を対象に、仕事（就労）を通じて夢を実現する為の専門知識を習得するためのセミナー並びにみんなの夢 AWARD 登録学生団体向けセミナーを開催。

- 第1回 みんなの夢セミナー（東京支部）15名
6月3日(水) 講師：中川直洋 坐和民「土橋店」
- 第2回 みんなの夢セミナー（みんなの夢 AWARD 6 学生事務局）26名
6月29日（日）講師佐々木太一（サントリー）山崎蒸留所 内容サントリー-CSRについて
- 第3回 みんなの夢セミナー（東京家政学院大学）11名
7月17日（金）講師 中川直洋 ソーシャル・ビジネス・みんなの夢 AWARD6
- 第4回 みんなの夢セミナー（ソーシャル・フォーラム 2015）30名
7月27日（月）講師：行方一正（株）H I S 取締役）PIO 大学生（30名）内容スタディーツアーについて
- 第5回 みんなの夢セミナー（@福岡）60名
8月9日（日）会場：あいれふ講堂 12:30～16:00 講師：西田将浩氏講演
- 第6回 みんなの夢セミナー（立教大学）3名
8月19日（水）会場：立教大学 講師 松井大介
- 第7回 みんなの夢セミナー（学生事務局）6名
9月4日（金）会場： 講師 松井大介 みんなの夢 AWARD 6 について 2名事務局参加
- 第8回 みんなの夢セミナー（神奈川支部）4名
9月7日(月) 会場：ワタミ 講師：芦野 内容：未来の名刺講座セミナー
- 第9回 みんなの夢セミナー（学生事務局）5名
9月10日（木）会場：GOHAN 新宿3丁目 講師 松井 みんなの夢 AWARD6 について
- 第10回 みんなの夢セミナー-学生事務局）3名（みんなの夢 AWARD ファイナリスト向け）
9月14日（月）11:30～13:00 場所：WANG'S GARDEN 赤坂見附店 講師中川、中島
- 第11回 みんなの夢セミナー（みんなの夢 AWARD 6 北海道支部主催）31名
9月23日（水）講師：松井 参加者：一般大学生 未来の名刺作成
- 第12回 みんなの夢セミナー 44名
9月25日（金）14:00-16:00 場所 GOHAN 新宿3丁目 講師：中川、内田 参加者：一般企業の方々
- 第13回 みんなの夢セミナー（学生事務局）12名

9月26日(金) 11:30-12:00 場所 陸前高田市庁舎 講師：戸羽市長、中川 参加者：学生事務局

■第14回 みんなの夢セミナー（みんなの夢をかなえる会学生事務局主催）目標 35名

9月30日(月) 19:00 講師 長倉氏 みんなの夢AWARD6について 場所：東京証券ホール 対象 学生

■第15回 みんなの夢セミナー（公益財団法人みんなの夢をかなえる会）3名

10月8日(木) 17:00 講師 中川直洋、みんなの夢AWARD6について、鍋ふえす、プロモーション映像について 場所：和民（道玄坂）、対象 学生メンバー

■第16回 みんなの夢セミナー（みんなの夢をかなえる会 支部主催）65名

10月13日(火) 19:00 講師 本田健 場所 新宿3丁目 ゴハン 参加者 各支部法人会

■第17回 みんなの夢セミナー（みんなの夢AWARD6学生事務局OBOG会）6名

10月15日(火) 講師 松井 和民（八重洲）※東証主催のイベントに合わせて澤上会長の講演 対象 みんなの夢AWARDOB

■第18回 みんなの夢セミナー

（みんなの夢学生AWARD参加者）10名 10月18日(日) 講師 ハロ-植田（大阪）

対象：みんなの夢学生AWARD お笑いの部メンバー 内容 お笑いの極意についてミニ講義

■第18回 みんなの夢セミナー 2名

10月25日(日) 慶応大学 映像チーム 銀座ライオン 講師 松井、中島

■第20回 みんなの夢セミナー（みんなの夢AWARD6学生事務局）5名

11月15日(土)

■第21回 みんなの夢セミナー（みんなの夢AWARD6学生事務局）5名

11月15日(土) 場所 お台場 講師山内氏

■第22回 みんなの夢セミナー（みんなの夢AWARD6学生事務局）2名

11月25日(水)

■第23回 みんなの夢セミナー（みんなの夢AWARD6学生事務局）30名

12月6日(日) 講師 松井 九州の学生に、みんなの夢AWARD6について

■第24回 みんなの夢セミナー 一般サポーター向け 7名

12月20日(土) 講師 渡邊智恵子

■第25回 みんなの夢セミナー 学生団体リーダー他 7名

12月22日(火) 講師 中川直洋 みんなの夢AWARD

■第26回 みんなの夢セミナー 6名 12月29日(火) 講師 中川 陸前高田三井さん

■第27回 みんなの夢セミナー 3名 1月5日(火) 講師 松井 フードコートについて

■第28回 みんなの夢セミナー 4名 1月6日(水) 講師中川 みんなの夢AWARD6学生団体

■第29回 みんなの夢セミナー 3名 1月13日(火)講師中川 みんなの夢AWARD6学生団体

■第30回 みんなの夢セミナー 11名 1月20日(水) 講師 松井 みんなの夢AWARD6学生団体リーダー

- 第31回 みんなの夢セミナー10名 2月16日(火) 講師中川首都大学東京イベント制作委員会
 - 第32回 みんなの夢セミナー 33名 2月23日(火) 講師 松井 学生事務局
 - 第33回 みんなの夢セミナー 4名 2月23日(火) 講師 ニッポン放送新保アナ 立教大学放送研究会
 - 第34回 みんなの夢セミナー 6名 3月23日(水) 講師 松井 学生事務局
 - 第35回 みんなの夢セミナー 10名 3月27日(土) 講師 中川 学生事務局、首都大学
 - 第36回 みんなの夢セミナー 30名 3月30日(水) 講師中川
- みんなの夢 AWARD・OBOG 会

③未来の名刺講座(636名参加)

主に非営利団体や教育機関と連携し、主に小学生向けに、無料で未来の名刺出張講座を行う。小学生の夢＝将来したい職業を聞いて、未来の名刺に、自分の職業、役職を書いてもらう。その為には、中学、高校で何を学ぶ必要があるかを計画することが重要であることを知ってもらう。

また独自の活動として、当期においては養護施設の生徒にも、未来の名刺教室を開催した。

【開催実績】

- 第1回 未来の名刺教室（大阪スカイビル）159名
7月25日(土) 講師：松井大介 参加者：関西大学生
- 第2回 未来の名刺教室（小諸エコビレッジ）25名
7月25日(土) 講師：中川直洋 参加者：福島の子どもたち
- 第3回 未来の名刺教室（P I O） 25名
7月27日(月) 講師：越智智一郎 参加者：一般
- 第4回 未来の名刺教室（福岡）40名
7月27日(月) 講師：松井大介 参加者：九州大学生
- 第5回 未来の名刺教室（札幌）31名
9月23日(水) 講師：松井大介 参加者：北海道大学生
- 第6回 未来の名刺教室（名古屋）11名
9月16日(水) 講師：参加者：東海地区の大学生
- 第7回 未来の名刺教室（山口）21名
9月24日(木) 講師：中澤かずき（Sea Grass） 参加者：山陰の大学生
- 第8回 未来の名刺教室（東京）28名
9月30日(月) 講師：東証会館 参加者：学生団体
- 第9回 未来の名刺教室（東京）150名
12月8日(火) 講師：松井 落合第三小学校 日時 12月8日(火) 2時限 新宿区西

落合 1-12-20 対象 6年生 2クラス (65名) 合同

- 第 10 回 未来の名刺教室 (荻窪小学校) 130名 2月25日(木) 4クラス 130名
- 第 11 回 未来の名刺教室 (名古屋) 16名 3月27日(日) 講師 : 中川他ボランティア

その他

会費について

当法人の活動の主旨に賛同していただいた方に、みんなの夢をかなえる会のサポーター(会員)になっていただき、下記の区分により会費を頂く。

- ・一般サポーターについて 会費(年額) : 一口 6,000 千円
(3月末時点では、90口)

- ・法人サポーターについて 会費(年額) : 一口 120,000 円
(3月末時点では、78口)

- ・法人サポーター社員会員 会費(年額) : 一口 1,800 円
(3月時点では、2912名)

以上